

独立行政法人建築研究所平成16年度重点研究開発課題

研究開発の視点	技術分野	目標	平成16年度に取り組む重点研究開発課題等
国民の安全性の向上	シックハウス対策技術	室内空気汚染メカニズムの解明・対策技術の開発	<材料> 建築部材に含まれる室内空気汚染物質の放散メカニズム (H14~H16) <環境> 室内空気に関わる汚染物質発生強度の定量化及び換気手法の整備 (H16~H18)
	構造安全性向上技術	地震や風に対する合理的な構造設計手法の開発	<構造> 地表面粗度指標による風荷重設定システムの構築 (H14~H16) <構造> 浮き上がりを許容する鉄筋コンクリート造1/3スケール6層連層耐力壁フレーム構造の地震応答 (H15~H17) <国地> 建物を対象とした強震観測ネットワークの管理と活用技術の研究 (H16~H18) <構造> 剛性・耐力偏心が構造物の応答に及ぼす影響評価手法の開発 (H16~H18)
	防火安全性の向上技術	建築・都市の火災現象の解明及び対策技術の開発	<防火> 特殊な火災外力が想定される空間における火災性状の解明と安全性評価手法の開発 (H14~H16) <防火> 火災風洞とCFDを用いた市街地火災の延焼シミュレーションモデル (H16~H17) <防火> SS400H部材の室温から800 までの弾・塑性・クリープ崩壊耐力測定 (H16~H18)
	建築生産技術	設計・計画、構工法及び施工プロセスの合理化	<生産> 建築生産におけるワークフロー分析・計画技術の研究開発 (H14~H16)
	建築物の長期耐用化技術	損傷を検知・制御する新構造システム(スマート構造システム)の開発	<構造> スマート構造システムの実用化技術 (H15~H17) <構造> 高靱性コンクリートによる構造コントロール (H13~H16)
良好な地球環境・地域環境の保全・創造	既存建築ストックの有効活用のための技術の開発	既存建築ストックの有効活用のための技術の開発	<構造> 既存建築物の有効活用に関する研究開発 - 次世代に対応した室内空間拡大技術の開発 (H15~H17) <材料> 既存建築物の有効活用に関する研究開発 - ユーザー要望及び社会ニーズに対応した目的別改善改修技術の開発 (H15~H17) <構造> 既存木造住宅の構造性能向上技術の開発 (H14~H16)
	エネルギー使用を削減可能な住宅環境技術の開発	エネルギー使用を削減可能な住宅環境技術の開発	<環境> エネルギー・資源の自立循環型住宅に係わる普及支援システムの開発 (H13~H16) <材料> 二酸化炭素排出抑制のための新エネルギーシステムならびにその住宅・建築への最適化技術の開発 (H16~H18)
	地球温暖化対策技術	資源循環型社会への対応技術開発	<材料> 川砂・川砂利を原骨材とする構造用再生粗骨材の品質管理ならびにそれら再生粗骨材を使用したコンクリートの調合と品質・評価に関する研究 (H16~H18) <材料> 木造建築物由来の再生軸材料の製造技術と性能評価技術の開発 (H16~H17)
	環境負荷の低い木材・木質構造の適用を拡大するための構造技術の開発	環境負荷の低い木材・木質構造の適用を拡大するための構造技術の開発	<構造> 木質複合建築構造技術の開発フォローアップ (H16~H18) <防火>
	ヒートアイランド対策技術	ヒートアイランド現象の解明・対策効果の把握	<環境> ヒートアイランド対策効果の定量化に関する研究 (H14~H16) <住都> 建築・敷地等の緑化による都市の環境改善効果に関する基礎的研究 (H16~H18)
国民の生活環境の質の向上	性能測定・評価技術	各種性能的確な測定・評価手法の開発	<環境> 相当スラブ厚(重量床衝撃音)の測定・評価方法に関する研究 (H14~H16) <国地> 住宅基礎の構造性能評価技術の開発 (H14~H16) <材料> コンピュータシミュレーションを利用したコンクリートの調合・養生計画最適化技術の実用化 (H16~H18)
	ニーズ把握技術	建築・住宅におけるニーズ把握技術の開発	<住都> ニーズ・CSを把握し活用するための技術 (H14~H16)
	まちづくり支援技術	市街地の現況調査・評価技術及び整備手法の開発	<住都> 都市計画基礎調査のあり方 (H15~H16)
国際貢献	地震被害低減技術	途上国の早期地震被害推定システムの開発	<国地> 建築物の早期地震被害推定システムの開発 (H15~H17)
将来の住宅・建築・都市のための研究開発テーマの究極			<主幹> 21世紀の住宅・都市・建築のための研究ニーズ調査と技術開発ビジョンの検討 (H14~H16)